

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」

全国会議ニュース



2020年11月15日発行 (No.7) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

社会福祉経営全国会議 研修

「経営職・管理職として求められる財務管理研修」報告

研修委員会 日岡一哉 (社会福祉法人信貴福祉会)

株式会社大阪中央会計事務所の山本匡人先生を講師に迎え、オンライン研修により基礎編及び応用編として実施され、全国各地から延べ210名を超える参加がありました。社会福祉経営全国会議が発足し、初めて山本先生の財務管理研修を受講された方も多く、とても分かりやすく自法人の取組に大変参考になったという声を沢山いただきました。

はじめに、基礎構造改革に始まった規制緩和による福祉の市場化、社会福祉法人改革など、社会福祉法人を取り巻く経営環境が大きく変化していることを理解した上で、経営職・管理職としてどのような経営管理能力が求められているかについてお話しがありました。5つの視点、①財務の視点、②利用者・家族(顧客)の視点、③内部(業務)プロセスの視点、④人材育成(学習と成果)の視点、⑤社会・公益性の視点(拠点のある地域)の内、財務の視点(会計業務)から学ぶ研修会となりました。

9月の基礎編では経営職・管理職として決算書が読める力は必要であり、3表(貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書)のポイントをつかみ、数値の裏にある自法人・施設の経営実態と課題を見つけ解決していくことを学びました。

10月の応用編では、経営環境がどのように変わろうとも、利用者・家族・職員・事業所を守り、地域住民のニーズに応じて事業を継続発展させてゆくためには、現状を分析し中長期の事業計画(建物長期修繕や新たな事業の整備に要する積立金確保など)を法人として作成し、事業計画達成に向けて必要な利益(収支差額)を確保するために逆算型の予算作成が重要であることを学びました。さらに、当初予算の執行状況を月次決算によって毎月チェックすることで年に12回経営改善の検討ができること、利用者の稼働率や就労支援事業では日時決算も有効であることなどが話されました。年度終了後に一括入金される補助金や、賞与引当金、人件費支出についても工夫することでより正確な月次の財務状況を把握することが理解できました。

法人理念に基づく中長期事業計画の作成、計画に基づく利益目標を定めた当初予算の作成(職員の主体的参加)、月次決算による課題の分析から、改善策を実行し目標を達成するといった財務の視点から経営管理について学べた研修会となりました。



初めてのオンライン研修となりましたが、「情勢を踏まえた経営問題、管理者の課題がしっかり聞くことができよかった」、「自施設や法人の決算書を手元に置きながら決算書の見方についてわかりやすく学べた」、「予算は逆算型を実践したい」、「月次決算の重要性が良く分かった」、「オンラインの方がリラックスして受講できた」、「移動時間がないので効率が良く、今後も継続して欲しい」といった感想をいただきました。皆さんから寄せられたご意見を参考に今後の研修内容に反映できればと思います。多数ご参加いただきありがとうございます。



9/16・10/21 開催

応用編・参加者感想

アンケートより

- ・ここまで細かく説明があるとは思わず、非常に良かった。
- ・社会福祉法人会計も損益計算書に近づけられていることを改めて感じました。国庫補助金等特別積立金の勘定科目も絶滅危惧種でしょうか。
- ・必要な積立額を決めて、残りのお金で支出、長期修繕計画書を作成すること、将来的な地域需要を想定しての建物建築など参考になりました。
- ・応用編のみの参加でしたが、政府の動向も踏まえての将来展望を示していただき勉強になりました。①人口減少、縮小型も可能に、流動的に変えられる事業
- ②予算は逆算型で中長期事業計画に基づく積立金を設定するなど、小規模ながら今後の計画に非常に参考になりました。
- ・日次決算のように1日ごとに締める意識が大切で、月次決済で財政の安定化を図る。安易に補正しない、補正の理由を求めることを行いながら予算の達成にこだわりを持つ。会議のあり方を見直し、コスト意識と成果を上げるバランス意識が必要だという視点が大切だと思いました。
- ・今回の財務管理研修は大変身になる内容でした。復習をしたいのですが、録画を視聴することは可能でしょうか。

財務管理研修(基礎編・応用編)の再配信研修を検討中! 決まり次第お知らせします。ご期待ください!



全国会議のロゴマーク決定！

この花びらと茎と葉は、笑顔をもって、分野業種・地域をこえて、つながり、根をはり、花を咲かせていきたい。そんな思いをこめています。素敵なロゴマークが出来上がりました。制作いただいた社会福祉法人みぬま福祉会の工房集のみなさま、ありがとうございました。これから活用していきますので、よろしくお祈いします！



2020年度経営実態調査報告会

11月27日(金)13:30~16:30

2020年経営実態調査にご協力をありがとうございました。今回取り組みました経営トップの意識調査、経営実態調査、決算からの、分析結果報告会(zoom)を開催します。日々の厳しい経営の中で追及している民主的経営の姿を経営実態調査からさぐります。また、集まった切実な実態は政府への要望につなげていきます。お申込みは下記参加申込フォームよりお願いします。

<https://forms.gle/BLHnRYaUB1dZ3uHfA>

●参加費：一般(非会員)お一人6000円・会員お一人3000円
●振込先：ゆうちょ銀行 口座名義 社会福祉経営全国会議 振替口座 00930-4-196543
通信欄に「経営実態調査報告会」と「参加者の氏名」お書きください。

●配布資料について

- ・報告会参加者：①分析報告書
- ・回答いただいた全法人：②集計一覧
- ・回答いただいた正会員法人：③個別財務分析表

※②③の資料は、報告会参加にかかわらず対象法人に配布いたします。

*配布時期は11月25日頃の予定



第二弾 WEB セミナー 労務管理研修 『働き方改革関連法に どう対応していくか』

12月9日(水)13時30分~16時30分

●講師紹介 特定社会保険労務士井村 佐都美氏

●講義内容

1. 働き方改革関連法による主な改正
2. 年5日の年次有給休暇義務
3. 時間外労働の上限規制
4. 雇用形態に関わらない公正な待遇を確保 均衡待遇と均等待遇の判定要素は？ 同一労働同一賃金ガイドラインは？

お申込みフォーム

<https://forms.gle/ffdg7sHhKLJj78LL7>

●受講料(資料代)：一般お一人 6,000円 全国会議会員お一人 3,000円

●振込先：ゆうちょ銀行 口座名義 社会福祉経営全国会議振替口座 00930-4-196543
通信欄に「労務管理研修」と「受講者の氏名」お書きください。

入金確認後、zoomURL と資料を送ります。

一般社団法人 社会福祉経営全国会議の会員になってください！

◆会員

正会員：社会福祉法人

準会員：個人・非営利団体等

◆会費

正会員：事業規模に応じて3万円~20万円

準会員：1口1万円、1口以上

◆活動

政策・運動、次世代育成・研修、経営サポート、経営交流等

◆会員特典

情報誌「社福経営 INFO」提供

研修等参加費が、半額に

経営実態アンケート回答者に個別財務分析表の提供

◆申し込み方法・資料請求方法

①事務局へメールか電話で申し込む

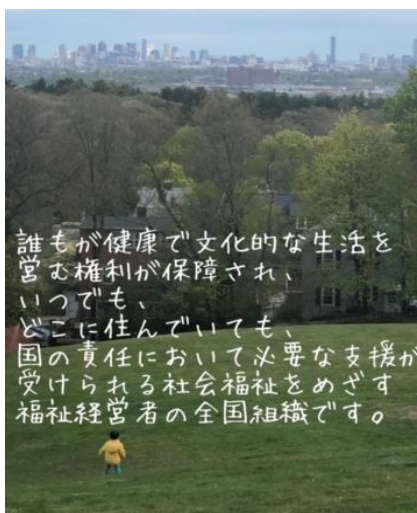
②資料請求申し込みフォーム

入会案内資料一式をお送りします。

・ <https://forms.gle/NzyYeM26yGQJrTxU7>

●社福経営 INFOの無料配布は12月末までです。

この機会にご入会をご検討ください。お願いします。



全国会議の活動報告

ここ1か月の動き

- ・10/19 入会説明会+情勢学習会
- ・10/21 財務管理研修(応用編)
- ・10/22 管理職養成学校アフターフォロー企画
- ・10/28 事務局会議
- ・11/2 企画委員会
- ・11/4 研修委員会
- ・11/9 全国福祉経営研究交流会実行委員会
- ・11/11 管理職養成学校事務局
- ・11/13 業務執行理事会
- ・11/15.16 障全協中央行動・政府交渉

当面の予定

- ・11/27 経営実態調査報告会
- ・11/30 企画委員会
- ・12/7 全国福祉経営研究交流会実行委員会
- ・12/9 労務管理研修
- ・12/11 業務執行理事会
- ・12/15 研修委員会

🌸 まだまだ学習会・経験交流会を 計画中です！

予定テーマ

- ・介護・障害の報酬改定について
- ・人材確保・定着
- ・ZOOM、Google フォームなどの活用
- ・財務管理研修(録画再配信) etc.

詳細は次号でご案内します!!!